

留 学 報 告 書

記入日:2014年1月17日



所属学部／研究科・学科／専攻	商学部／商学科／マーケティング専攻
留学先国	大韓民国
留学先高等教育機関名 (和文及び現地言語)	和文: 漢陽大学 現地言語: 한양대학교
留学期間	2013年8月～2013年12月
留学した時の学年	4年生(渡航した時の学年)
留学先での学年	4年生(留学先大学で在籍した学年)
留学先での所属学部等	経営学部
帰国年月日	2013年12月17日
明治大学卒業予定年	2014年3月
留 学 先 大 学 に つ い て	
形態	<input type="checkbox"/> 国立 <input type="checkbox"/> 公立 <input checked="" type="checkbox"/> 私立 <input type="checkbox"/> その他
学年暦	1学期:3月上旬～6月下旬 2学期:9月上旬～12月中旬
学生数	
創立年	1939年

留学費用項目	現地通貨(ウォン)	円	備考
授業料		円	交換留学のため無料
宿舍費	1,194,000	約 119,400 円	28,600 円×4ヶ月+鍵の補償金 5,000 円
食費	約 1,600,000	約 160,000 円	学校の食堂は約 300 円でした
図書費	約 50,000	約 5,000 円	教科書代
学用品費		円	
教養娯楽費		円	
被服費		円	
医療費		円	
保険費	411,400	41,140 円	形態:明治大学指定の海外旅行保険を4ヶ月
渡航旅費	約 190,000	約 19,000 円	【行き】名古屋→仁川:約 11000 円 【帰り】釜山→大阪:約 8000 円
雑費		円	
その他	約 500,000	約 50,000 円	現地での旅行費
合計	約 4,000,000	約 400,000 円	1000ウォン=100円で計算

渡航関連

渡航経路:【往路】中部国際空港→仁川空港、【復路】釜山空港→関西国際空港

渡航費用

チケットの種類	格安航空券
往路	約 11000 円
復路	約 8000 円
合計	約 19000 円

渡航に際して利用した旅行会社やガイドブックを教えてください。

【往路】エアアジア、【復路】ピーチ

滞在形態関連

1)種類(留学中の滞在先)(例:アパート、大学の宿舎など)

大学寮

2)部屋の形態

個室 OR 相部屋(同居人数 4 人)

3)住居を探した方法:

大学が手配

4)感想:(滞在先の感想とこれから留学する人のためのアドバイス)

学校の敷地内であり、駅から寮前までバスが出ていて便利だった。一人暮らしをしている友達もいたが、すぐに留学生で集まれる寮に入るのが一番良い。

現地情報

1)現地で病院にかかったことはありますか? 大学内の医務室/診療所や付属病院等で医療サービスを受けることは可能でしたか?

利用する機会が無かった

利用した:

2)学内外で問題があったときには誰に相談しましたか。留学先大学に相談窓口はありましたか。

国際事務室に相談窓口があった。困ったときは交換留学を担当する事務員の方にメールで連絡していた。また、交換留学生には漢陽大学生のサポーターが付いているため、気軽に相談できた。

3)現地の危険地域情報をどのように収集し、どのような防犯対策をしましたか。また、実際に盗難等を含む犯罪に巻き込まれたことはありますか? その際どのように対処しましたか?

特になし

4)パソコン、携帯電話、インターネット(接続について)現地での利用はいかがでしたか。

(例:寮のインターネット接続が不安定で1週間に1度は全く繋がらない時がある。街にあるほとんどのカフェでは WIFI 接続が可能であったので、寮で使用できない時はカフェに行った。)

寮には有線 LAN があり、インターネットは出来る。またほとんどのカフェには無料の Wifi があるので活用することが出来る。私は SIM ロックフリーの携帯を日本から持っていき、現地で SIM カードを買って使った。なるべく Wifi を使うようにしたので、月 2000 円程だった。

5)現地での資金調達はどのように行いましたか?(例:現地に銀行口座を開設して日本の親から送金してもらった。銀行口座は現地で外国人登録をしないと開設できない。また、クレジットカードも併用していた。)

現地で銀行口座を作り、お金は全て日本から現金で持っていき、換金して口座に入れておいた。学生証がキャッシュカードとクレジットカードの機能が使えた。

6)現地では調達できない日本から持っていきべき物があれば教えてください。

特になし

進路について

1) 進路

就職 進学 未定 その他:

2)進路決定の際に参考にした資料、図書、機関など

四季報、業界地図

3)就職を選択した方は、差し支えなければ内定先を教えてください。また、その企業を選んだ理由も教えてください。(内定を得た企業すべての名前、或は入社すると決定した企業の名前のみでも構いません)
アイシン精機、アイシン AW、日野自動車に内々定 就職先はアイシン精機を選び、その理由は地元の名古屋とグローバルの場で働ける環境があるため。
4)就職活動中・終了に関わらず、就職活動について感想・アドバイスがありましたらお書き下さい。 (例: 留学中の就職活動へ向けた準備, 帰国後に就職活動を始めるにあたり注意すること等。就職活動を不安に思い、留学を断念する方もいます。ご自身の経験を踏まえてアドバイスをお願いします。)
私は就職活動後の 4 年次後期に留学した珍しいケースであった。しかし、卒業単元に余裕があるのならば、就職活動を不安に思い、留学を断念せず、4 年次後期という選択もありである。
5)進学を選択した方は、差し支えなければ進学先を教えてください。
6)進学を志す留学希望者に向けたアドバイス(準備、試験対策等)がありましたらお書き下さい。
7) その他を選択した方は、留学希望者に向けたアドバイスがありましたらお書き下さい。

学習・研究活動についてのレポート(履修した科目ごとに記入してください)

1)留学先で取得した単位数合計	本学で認定された単位数合計 ※該当項目にチェックのうえ、記入して下さい。
13 単位	<input type="checkbox"/> 単位 <input checked="" type="checkbox"/> 単位認定の申請はしません(理由:卒業単位を満たしていたため)
2)以下は留学先で履修した科目についてのレポートです。今後留学をする人々へのアドバイスも含めてお書き下さい。記入スペースが足りない場合は、A4 用紙で別途作成し、添付してください。	
履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語):
Intensive Korean Language Class	集中韓国語クラス
科目設置学部・研究科	語学堂
履修期間	9月16日～11月27日
単位数	13
本学での単位認定状況	0 単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	少人数形式
授業時間数	1週間に 50 分が20回
担当教授	【月水金】ユ・ギョンソク、【火木】パクジヨン
授業内容	【日時】 月曜～金曜まで 14 時から 18 時 【内容】 8 人クラス(中国人3人、サウジアラビア人 4 人、日本人 1 人)
試験・課題など	【課題】 毎日宿題冊子を4ページずつ進めて、次の授業時に提出 【口頭発表】 それまで習った文法や表現を使い、プリント一枚分の作文を事前に提出。 修正された文章を暗記して、みんなの前で発表 【中間試験・期末試験】 中間試験と期末試験がある スピーキング、ライティング、リーディング、リスニングの4つ スピーキングは、2 時間、リスニングは 1 時間
感想を自由記入	毎日宿題があるので継続して学習できた。 先生にかなりの頻度で話しかけられるので、会話の練習になった。

留学に関するタイムチャート

留学するまでの準備、試験勉強、留学中、留学後、特に留学に関連して発生した事項を記入してください。

例：語学試験の勉強、選考、出願、留学中の中間試験、期末試験、その他イベント等

(形式は箇条書きなど簡単なもので構いません)

2012年 1月～3月	
4月～7月	
8月～9月	選考
10月～12月	
2013年 1月～3月	出願 就職活動
4月～7月	卒業に関わっていたため授業に集中(卒業年で留学に行く場合とても大事) 寮費・保険費支払
8月～9月	留学中の中間試験
10月～12月	留学中の期末試験
2014年 1月～3月	帰国 留学報告書作成
4月～7月	
8月～9月	
10月～12月	

留学体験記

留学しようと決めた理由	私は将来海外で働きたいと考えていたため、学生のうちに海外生活を体験したく、留学をしようと決めました。2年生の夏休みに安いからという理由で、明治大学の短期留学で韓国の仁荷大学へ行きました。この時に韓国での生活がとても楽しかったので、今度は長期で行きたい気持ちが強まりました。どうせなら、現地のレベルの高い大学生と友達になれる交換留学がしたいと自然に思うようになり、交換留学という形で留学しようと決めました。
留学のためにした準備、しておけば良かったと思う準備	私の場合4年次の後期に留学をしたため、留学のためにほとんど準備はしていませんでした。具体的には、交換留学の選考後は就職活動が始まり、夏休みまでは卒業単位をとるために多くの授業をとり、留学直前は実家への引っ越しで精一杯でした。しておけば良かったことは、語学力の向上だと思います。向こうに行けば上達はしますが、やはり留学前から語学力があればあるほど良いと思います。また、お金があれば経験できることがたくさんあります。少しでも多く使えるお金を確保することも大事だと思います。
この留学先を選んだ理由	まず韓国を選んだ理由は、当初留学先として考えていた英語圏を目指していましたが、英語の実力が足りなかったため、第二外国語で選択していた韓国を選びました。その中でも漢陽大学を選んだ理由は、自分の成績で行ける大学であり、ソウル市内の大学であることでした。韓国の大学は、ソウルの中心にあればあるほど人気が高いです。それは、ソウル以外はほとんど都会ではなく、遊ぶ場所もソウルに集まっているためだと思います。私はソウルにある自分が行ける大学を探して、漢陽大学を選びました。
大学・学生の雰囲気	漢陽大学は理系が強い大学で、男子学生の数がかなり多いです。しかし、同じ敷地内に漢陽女子大学があり、それは私が生活していた寮の隣でしたので、女子学生を目にすることも多く、男子ばかりという印象はありませんでした。学校の最大の特徴として、大学自体が山になっており、ものすごい急な坂がたくさんある点です。バイクに乗って坂を上っている学生もいました。テニスコートやバスケットコート、サッカーのグラウンドなども敷地内にあるなどかなり大きい大学です。目の前に学生街があり、夜遅くまで賑わっています。
寮の雰囲気	日本人が入る寮は、学校の敷地内の寮と一駅隣にある寮があります。私は敷地内の男子寮で生活していました。基本的に二人部屋で、各部屋にトイレ・風呂・キッチンはなく、共同のトイレ・風呂を使用します。しかし1階だけは4人部屋で、キッチン・トイレ・風呂・洗濯機も部屋の中にあいました。私を含め、知り合いの日本人は全員この4人部屋に振り分けられていました。女子の場合は各部屋にトイレがあるそうです。男子寮の地下には24時間使用可能なトレーニングルームと自習室があり、1階には食堂がありました。食堂では、朝昼晩と食事が約300円で食べられました。大きなテレビが3台あり、サッカー好きの韓国人はよく観戦していました。韓国は出前の文化が発達しており、夜中にチキンを頼むのは定番で、よく食堂で友達と食べながら観戦していました。また、24時間警備員が必ずいるので、かなり安全だったと思います。
交友関係	交換留学生には漢陽大学の学生がサポーターとして付いてくれます。私は同じ経営学部の男子学生が付いてくれました。彼とは留学前から連絡をとり、交流していました。彼から韓国人の友達を何人も紹介してもらえ、よく遊びに行くほど仲良くなりました。また、サポーターは複数人の交換留学生を担当しており、数人のサポーターがチームとなって、担当する交換留学生たちと一緒に、合計十数人で月に一度遊びに行くよう学校から指示されていました。ですから、交友関係を築くことに心配はいらないです。
困ったこと、大変だったこと	私は特に困ったことはありませんでした。外国にいたので、理不尽だと思うことやマナーの問題もありますが、そこは逆に外国にいて実感することができる場面でもあります。お湯が出なかったり、停電したこともありましたが、ちゃんと対応してくれます。基本的にみんな親切でした。大変だったことを強いて言えば、韓国の冬はとても寒く、氷点下は当たり前です。痛いぐらいの寒さの中、風が強い急な坂を上って授業に行くことは大変でした。
学習内容・勉強について	私は語学堂の授業だけに出席していたので、3ヶ月間韓国語だけを集中して学びました。クラスメイトとは週5日4時間もの間一緒に勉強するので、かなり仲良くなれます。授業自体はそんなに難しくなかったです。最初のレベル分けテストでできるだけ上の級に行けるように、日本にいた間に勉強を進めておくと良いと思います。また、韓国人の友達や電車で隣の人が使っている表現で知らないものがあれば携帯にメモをして、いつでも復習できるようにまとめておきました。

課題・試験について	毎日課題がありましたが、勉強を習慣とすることができました。テスト勉強は当然大変ではありましたが、留学生の友達と同じテストに向けて一緒に勉強できるということは、楽しい思い出にもなりました。寮で生活していると、夜中になっても24時間の図書館で勉強したり、食堂で友達と一緒に休憩したりできるので、テスト勉強も楽しく乗り越えられました。日本人が少ない大学だったので、相談できる日本人を作ることも大事だと思います。
大学外の活動について	世界で一番海に近い駅に行って日の出を見たり、留学生たちと海に遊びに行ったりするなど、土日は外出するようにしました。おかげで、ソウル市内はほとんど観光することができました。留学生を対象としたサークルの集まりにも、何度か参加しました。友達作りのためにも、役に立ちました。また、誰とも都合がつかない時でも、一人で映画を観に行ったり買い物に出かけたりして、部屋にいるよりもなるべくアクティブに活動するようにしていました。
留学を志す人へ	留学は外国での勉強が目的ではありますが、たくさん遊ぶことも大切です。外国人の遊び方も学べるので、それもまた勉強です。思いっきり遊んで楽しく過ごしましょう。留学は短期間で友達の数も幅も大きくなります。そんな経験は他ではできないと思います。私は今でも戻りたいくらいです。ですから後悔しないように、積極的に行動しましょう。また韓国の場合、お酒を飲む機会が多くなると思います。トラブルにならないように注意してください。

一週間のスケジュール(例)

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	日曜日
午前中							
	自習	自習	自習	自習	自習		
午後	語学堂	語学堂	語学堂	語学堂	語学堂		
	語学堂	語学堂	語学堂	語学堂	語学堂		
夕刻	宿題	宿題	宿題	宿題	宿題		
夜	飲み会	飲み会	飲み会	飲み会	飲み会		